

校 章	所在地	神栖市平泉 2780 番地	教職員数		4 3	
	学校長	長末 正也	児童数		6 0 1	
	創立記念日	1 月 2 9 日	学年別児童数			
	TEL	0299-92-0514	1年	8 9	4年	1 0 7
	FAX	0299-93-2720	2年	9 9	5年	8 7
	E-mail	530601@sch. ibk. ed. jp	3年	1 1 7	6年	1 0 2
	URL	http://www. kamisu. ed. jp/ikisu/				

学校の教育目標	自分・ともだち・学校を大切にする地域に愛される児童の育成 ～ 輝く笑顔で元気なあいさつ 仲間と絆を深める学校 ～
---------	---

校舎全景	学校経営方針
	<p>【学校組織目標】</p> <p>○「通いたい学校」「通わせたい学校」「協力したくなる学校」を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで学ぶ子 ・思いやりのある子 ・あいさつができ、健やかな子 <p>【学校経営の重点】</p> <p>○確かな学力を育む教育の推進</p> <p>○豊かな心を育む教育の推進</p> <p>○健やかな体を育む教育の推進</p> <p>○地域に信頼される安心・安全で開かれた学校づくりの推進</p> <p>【基本方針】</p> <p>○子どもも教師も笑顔で過ごせる学校</p>
重点課題と対策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ
<p>知 確かな学力が身に付く子を育てる</p> <ol style="list-style-type: none"> ①主体的・対話的で深い学びを引き出す授業の実践 ②基礎・基本の徹底 ③特別支援教育の充実 ④ICT を効果的に活用した授業づくり ⑤家庭での学習習慣の確立 <p>徳 心豊かで人に優しい子を育てる</p> <ol style="list-style-type: none"> ①道徳教育の充実 ②人権教育の充実 ③キャリア教育の充実 <p>体 健康で活力ある子を育てる</p> <ol style="list-style-type: none"> ①体力づくりと運動習慣の定着 ②規則正しい生活習慣づくり ③安全教育・健康教育の充実 	<p>知</p> <ol style="list-style-type: none"> ①息栖授業スタイルの実践と推進、教科担任制の実施（高学年） ②「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」を活用した読書活動の推進、「のびコン」を活用した繰り返し学習での基本の定着 ③交流学級との連携と全職員での見守り、個別支援の充実 ④学習のねらいに応じた ICT の活用、デジタル教材、遠隔・オンライン、スタディ・ログ等 ⑤家庭学習の習慣化と内容の充実、図書館を活用した読書活動の推進、「のびコン」に向けた繰り返し学習 <p>徳</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「考え、議論する」道徳科の授業の実践、あいさつ運動の充実 ②教育相談の充実、言語環境の整備、いじめ・不登校の未然防止 ③自己肯定感と学級・学校への所属意識を高める活動の工夫（一人一人が活躍できる場の設定、体験活動の充実）、キャリアパスポートの活用 <p>体</p> <ol style="list-style-type: none"> ①授業改善による運動の確保、陸上記録会・運動会・持久走・なわとび・ラジオ体操等による体力向上、業間運動や外遊びの効果活用 ②早寝・早起き・朝ごはん ③危険予測・回避能力（「自分の命は自分で守る」意識）向上のための安全教育の実践（交通安全教育、地震・火災・不審者対応の訓練等）、がん教育、喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する指導、性に関する指導等の実施

校章	所在地	神栖市知手2番地2	教職員数		24	
	学校長	松本 直人	児童数		318	
	創立記念日	9月25日	学年別児童数			
	TEL	0299-96-0502	1年	58	4年	42
	FAX	0299-96-9950	2年	53	5年	54
	E-mail	530602@sch.ibk.ed.jp	3年	55	6年	56
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/karuno/				

学校の教育目標	豊かな心と たくましく生きる力をもった児童の育成 —家庭・地域とともに子どもが成長する学校—
---------	---

校舎全景	学校経営方針
	<p>【組織目標】</p> <p>学校が好き 学級が好き 自分が好きな児童 —今日が楽しく明日が楽しみな学校—</p>
重点課題と対策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ
<p>①【かしこく】 ～自ら考え学習する子～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が「分かった」「できた」「学習した」と実感できる授業づくりを目指します。 ○ 基礎・基本の定着を図ります。 ○ 思考力・判断力・表現力を育む言語活動の充実を図ります。 ○ 特別支援教育の充実を図ります。 <p>②【やさしく】 ～思いやりのある子～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自己有用感を高める教育活動の推進を図ります。 ○ 道徳教育の充実を図ります。 ○ 豊かな体験活動の充実を図ります。 ○ 生徒指導の充実を図ります。 <p>③【たくましく】 ～明るく健康でがんばりぬく子～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体力づくりを推進します。 ○ 家庭と連携した健康意識の向上を図ります。 ○ 安全教育の充実を図ります。 ○ 清掃活動の充実を図ります。 	<p>①【かしこく】 ～自ら考え学習する子～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主体的・対話的で深い学び」を意識した軽野小授業スタイルのレベルアップ ・学びに向かう意欲につながる単元づくり ・学び合いを核とした協働のよさを実感できる授業づくり ・教職員の指導力向上（授業交換、相互参観、申請訪問等） ・学習規律の定着（学びに向かう力を高める） ・家庭学習の定着（学年×10分+10分） ・ICT機器の効果的な活用 ・読む・聞く・書く・話す力を高める指導の工夫 ・表現する力（アウトプット）の向上 ・読書活動の充実 ・具体的・肯定的・視覚的な支援（授業のユニバーサルデザイン化） ・一人一人のニーズに応じた教育の充実 ・個別の教育支援計画 ・個別の指導計画の活用 <p>②【やさしく】 ～思いやりのある子～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が活躍できる場の設定 ・生徒指導4機能（自己存在感の感受、共感的な人間関係の育成、自己決定の場の提供、安全安心な風土の醸成）を生かした教育活動 ・「考え議論する道徳」を意識した授業展開 ・全学級道徳コーナーの設置 ・学校生活「さしすせそ」の徹底※さわやかな挨拶、姿勢を正しく、すばやく集合、せっせと掃除、そろえた靴箱 ・地域の教育力を生かした学習の推進（ささら舞、農業体験活動） ・児童の主体的な活動の展開（各学年で設定し、実践） ・キャリア教育の充実 ・「どうしたの？」ではじまる生徒指導 ・一人一人に居場所のある学級づくり ・生活アンケートの実施（毎月1回実施） ・児童生徒理解、教育支援シートの活用 <p>③【たくましく】 ～明るく健康でがんばりぬく子～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動量を確保した体育授業の充実 ・年間を通して「連続性」「計画性」のある体力づくりの奨励 ・業間運動や外遊びの奨励 ・体力テスト ・健康診断結果の活用（個に応じた目標設定） ・「早寝・早起き・朝ご飯」の推進 ・う歯治療を核とした疾病治療率向上の啓発 ・メディアコントロールの計画的指導 ・児童の危険予知力を高める指導の充実 ・交通事故〇を目指した指導 ・中学校と連携した引き渡し訓練の実施 ・体験を通じた安全教育の実践 ・食に関する指導の充実 ・清掃活動の活性化 ・黙勤清掃の取組

校 章	所在地	神栖市奥野谷 5746 番地 2	教職員数		2 1	
	学校長	川田 寛子	児童数		2 0 9	
	創立記念日	2 月 1 日	学年別児童数			
	TEL	0299-96-1402	1年	2 3	4年	4 0
	FAX	0299-96-9920	2年	4 7	5年	3 4
	E-mail	530603@sch.ibk.ed.jp	3年	3 3	6年	3 2
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/karunohigashi/				

学校の教育目標	夢をもち、すすんで学び合い、認め合い、高め合う児童の育成
---------	------------------------------

校 舎 全 景	学 校 経 営 方 針
	<p><学校組織目標></p> <p>『 児童が自ら考え、実行できる場をつくり、自己肯定感・自己有用感を高める 』</p> <p><経営の重点></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学ぶ意欲をもち、自分の考えを表現できる児童の育成 ○多様な他者とかわり合い、互いを認め合える児童の育成 ○心身ともに健康で、主体的に活動できる児童の育成
重 点 課 題 と 対 策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ
<ul style="list-style-type: none"> ○学力の向上（確かな学力の育成） <ul style="list-style-type: none"> ・主体的な学び、探究的な学びの推進 ・ICTの効果的な活用 ・基本的な学習習慣の確立 ・国際教育の充実 ○心の教育（豊かな心の育成） <ul style="list-style-type: none"> ・自発的・自治的な活動の充実 ・道徳教育の充実 ・特色ある学校づくりの推進 ○体力づくり（健やかな体の育成） <ul style="list-style-type: none"> ・運動の習慣化 ・健康・保健教育の充実 ・安全・防災教育の充実 ○安心して学べる教育環境 	<ul style="list-style-type: none"> ○学力の向上（確かな学力の育成） <ul style="list-style-type: none"> ・自分で選び、判断し、考え、決定できる場 (試行錯誤、アウトプット、振り返り) ・学習成果の発信、振り返り、学習履歴 ・家庭学習の習慣化、学校図書館の活用 ・国際理解を深める活動、日本語指導センター等の活用 ○心の教育（豊かな心の育成） <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活への主体的参画 ・自己肯定感・有用感を高める振り返り ・あいさつの励行、潤いのある環境づくり ・一人一人の活躍の場、多様な体験活動 ○体力づくり（たくましい身体の育成） <ul style="list-style-type: none"> ・業間運動の効果的な実施 ・外部講師を活用した専門的指導 ・発達段階に応じた「生命（いのち）」の安全教育 ○居場所づくり、絆づくり、人権教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場を損津王する姿勢、支持的風土の醸成 ・教育相談体制の整備

校章	所在地	神栖市大野原中央二丁目1番8号	教職員数	41		
	学校長	加藤 哲也	児童数	545		
	創立記念日	6月26日	学年別児童数			
	TEL	0299-92-7552	1年	98	4年	102
	FAX	0299-93-2730	2年	80	5年	100
	E-mail	530604@sch.ibk.ed.jp	3年	86	6年	79
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/onohara/				

学校の教育目標	自ら考え判断し 行動できる 心豊かな郷土を愛する児童の育成
---------	-------------------------------

校舎全景	学校経営方針
	<p>学校・家庭・地域の実態を踏まえ、子供たちの主体的な学びを推進し、子供たちの個性を引き出します。そして、次の3点を本年度の学校経営の重点として、「学校大好きプロジェクト『学校って楽しいな!』」を推進します。</p> <p>【学校経営のキーワード】 人にやさしく～困った時はお互い様～</p> <p>(1) 児童の実態を踏まえて、今の学びを自分の未来の自分へつなぐ、知・徳・体の教育の充実に努める。</p> <p>(2) 地域や各種機関との連携を深め、地域ぐるみで子供を育てる環境の充実に努める。</p> <p>(3) 研修・自己研修の充実に努め、教職員一人一人の資質と組織力の向上を目指す。</p>
重点課題と対策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ
<p>1 確かな学力を育む（かしこく）【知プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> 楽しくわかる授業の実践 [大野原スタイルの確立] (基礎・基本の定着、協働的な学び) 家庭学習の習慣化 (AIドリルの活用) ICT等を活用した個に応じた指導の充実 読書活動の推進 <p>2 豊かな心を育む（やさしく）【徳プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣と規範意識の確立 キャリア教育推進プロジェクトの実践[神四絆プロジェクト] 道徳教育、体験活動の充実 ・人権意識の醸成 <p>3 健やかな体を育む（たくましく）【体プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> 規則正しい生活の定着 [早寝・早起き・朝ご飯] 長欠児童の解消 [きめ細やかな対応] 健康、安全教育の実践 ・体力づくりの推進 (授業、業間) <p>4 信頼される魅力ある学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 神栖四中学区地域コミュニティ協議会との連携 保・幼・小・中・高の連携の推進 (接続カリキュラム活用) 教育活動の積極的な情報発信 ・教育相談の充実 学校評価の実施と公開 <p>5 魅力ある教職員</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員研修の充実 (授業改善、人権意識を高める研修等) 自己研修の積極的な推進 (OJT研修、外部研修への参加) 教員評価を活用した資質・能力の向上と組織の活性化 <p>6 働きやすい職場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> チーム大野原小の推進 ・同僚性のある職場「不祥事0」 働き方改革の推進 (校務の建設的な見直しと効率化) 情報データの共有化と二次利用の推進 校務支援システムの活用 (ペーパーレス化と校内掲示板の利用) 	<p>1 学び合う学習活動を展開し、学習の基礎・基本を身に付けた児童の育成 → 学力の向上・学習習慣の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多様な見方や考え方を引き出すことができる課題設定と、問題解決的な学びを充実させる授業改善 ○協働的な学びによる楽しくわかる授業の実践 ○ICTの効果的な活用による個別最適な学び ○授業スタイルの確立 <p>【つかむ】→【考える】(PW)→【深める】(グループワークGW)・クラスワーク(CW)→【確かめる・振り返る】(適用問題・授業の振り返り)</p> <p>2 かかわりを大切にしたい積極的な生徒指導を実践し、友達・学校・地域を愛する児童の育成 → 困り感のある児童への多角的・多面的な角度からのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認め合い、失敗が許される環境づくり ○考え、議論する道徳教育の推進と体験活動・異学年活動の充実 ○「自己存在感の感受」「共感的人間関係の育成」「自己決定の場の提供」「安心・安全な風土の醸成」の生徒指導の4つの視点を生かした学級経営の共通実践 ○自己実現に向けたキャリア教育の推進 ○教育相談の充実 (SC・SSWの活用及び連携)

校章	所在地	神栖市横瀬 1276 番地 15	教職員数		3 5	
	学校長	大里 恵	児童数		5 6 0	
	創立記念日	6月28日	学年別児童数			
	TEL	0299-96-7494	1年	9 5	4年	1 0 1
	FAX	0299-96-9930	2年	9 6	5年	8 0
	E-mail	530605@sch.ibk.ed.jp	3年	9 1	6年	9 7
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/yokose/				

学校の教育目標	豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きる児童を育てる
---------	-----------------------------

校舎全景	学校経営方針
	<p>学校教育スローガン よこせエメラルドプロジェクト！ よ よく考え 行動にしよう！ こ 心を響かせ つながろう！ せ せいいっぱい 輝こう！</p> <ol style="list-style-type: none"> 児童理解に努め、児童の知・徳・体のバランスのとれた成長を目指す 教職員の協働体制を充実させ、信頼される学校づくりを進める 学校・家庭・地域の連携を深め、開かれた学校づくりをする 言語活動を重視したわかる、楽しい授業の充実を図る 自己有用感を育み、あたたかみのある学級経営の充実を図る 持ち味を生かした学校運営の充実を図る 働き方改革の趣旨を理解し、業務の効率化を図る
重点課題と対策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ
<p>〈確かな学力と、進んで楽しみながら学ぶ児童の育成〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「分かる授業＝楽しく学ぶ授業」の実践 <ul style="list-style-type: none"> ・横瀬小授業スタイルによる、自ら考え交流し、学び深める授業の実践 ・授業改善に向けた校内研修体制の確立と充実 ○基礎・基本の定着と活用する力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・県学力診断のためのテスト、全国学力・学習状況調査の分析結果の活用 ・見通しをもって主体的に取り組み、振り返る学習過程の工夫 ・GTやボランティア等、校内や地域の人的・物的資源の積極的な活用と開発 ○個に応じた教育的ニーズ、特別支援教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・自立と社会参加を目指した交流、共同学習の充実 ・発達段階や児童と保護者の願いに寄り添った支援の充実 <p>〈自他のよさを活かし、進んで人とかわかり、つながる力の育成〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童が一人一人が活躍し、輝く場の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・児童が主役となる学校行事の実施 ・児童会活動、学級活動、自治的な活動の充実 ○積極的に人とかわかり、つながる場の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・授業、特別活動でのグループ・集団活動、話し合い活動の充実 ・互いのよさを認め合う協働的な活動や体験活動の実施 ・地域人材とつながる学習機会の設定 ○よりよい人間関係を築く力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・いじめアンケート実施による問題の早期発見と早期対応、チームによる生徒指導・支援体制づくり ・道徳・人権教育の推進、学級経営の充実による居場所づくり 	<p>〈心も体も健やかでたくましい児童の育成〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体力づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・運動の意欲や技能の向上を目指した体育の授業の工夫 ・業間運動や休み時間の運動遊びの励行による運動量の確保 ・体育の授業でのルールやマナーの定着 ○健康教育を充実への意識の高揚 <ul style="list-style-type: none"> ・専門家を活用した健康教育の充実 ・養護教諭による健康・保健に関する授業の実施 ・保健だよりの発行や学校保健委員会による啓発と家庭との連携 ○命を大切にする意識の高揚 <ul style="list-style-type: none"> ・道徳や特別活動での生命の尊重についての授業の実施 ・保健だよりの発行や学校保健委員会による啓発と家庭との連携 <p>〈キャリア教育 NEXT10〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○キャリアプロジェクトの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアの視点をもった各教科、領域の指導 〈学びの連続性を意識した教育活動〉 ○幼小小中の円滑に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・接続カリキュラムの共有と充実 〈地域とともにある学校づくり〉 ○家庭・地域との連携と協働 <ul style="list-style-type: none"> ・学校だより、HP、学校公開日等での情報発信 〈信頼される学校づくり〉 ○コンプライアンスの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・計画的なコンプライアンス研修の実施

校章	所在地	神栖市大野原五丁目1番45号	教職員数	28		
	学校長	下川 淳	児童数	392		
	創立記念日	6月8日	学年別児童数			
	TEL	0299-93-2251	1年	67	4年	66
	FAX	0299-93-2750	2年	63	5年	64
	E-mail	530606@sch.ibk.ed.jp	3年	67	6年	65
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/onoharanishi/				

学校の教育目標	進んで学び 健康で心豊かな児童の育成
---------	--------------------

校舎全景	学校経営方針
	<p>【めざす児童像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら考え行動する子 ○ 自他を大切にすることができる子 ○ 聞く・伝えることを大切にしながらコミュニケーションをとることができる子 <p>【組織目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主体性を高める教育活動を展開する。 ○ 自他を大切にできる教育活動を展開する。 <p>【教育キーワード】</p> <p>○ わくわく トライ! か・つ・や・く (かなえる力・つたえあう力・やりぬく力・くふうする力)</p>
重点課題と対策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ
<p>【確かな学力を育む】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主体的・対話的で深い学びを引き出す授業の実践 2 キャリア教育の視点を取り入れたカリキュラムマネジメントの推進 3 個に応じた指導の充実 4 特別支援教育の推進 <p>【豊かな心を育む】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主体性を高める特別活動 2 自他のよさを認め合える人間関係の形成 3 道徳教育の充実 4 複数の目で子供を育てる体制の整備 5 人権教育・福祉教育・環境教育・情報モラル教育の実施 <p>【健やかな体を育む】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主体性を高める学校体育 2 主体性を高める健康教育 3 家庭との連携による基本的な生活習慣の形成 4 安心・安全な学校づくり <p>【家庭・地域・保幼小中高との連携】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 情報を伝える（毎日のHPの更新、ICTを活用した情報発信、学校だよりの地域回覧、授業参観、懇談会、日々の連絡等） 2 情報を集める（保護者との面談、相談窓口の周知、学校評議員会、地域との交流、学校評価の充実、ICTを活用したアンケートの実施や欠席連絡等の情報交換） 3 教育の力を生かす（保護者ボランティアやゲストティーチャーによる授業や行事の活性化、安全ボランティアによる登下校の安全確保） 4 連携する（神栖四中学区地域コミュニティー協議会との連携、神四ベーシック、保幼小中高との連携、神栖四中学区小中研究テーマ「主体的に学び、判断し、進んで表現する児童生徒の育成」） <p>【教職員の資質向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教職員研修の定期的実施及び校内研究（キャリア教育・国語科）の推進 ○ 校外研修への積極的な参加（「与えられた研修」から「求める研修」へ） ○ 業務改善の推進による自己研鑽の時間確保（教職員の時間外在校時間月4.5時間以内100%） 	<ol style="list-style-type: none"> 1 プロジェクト名 「か・つ・や・く プロジェクト」 ～「かつやく」を合い言葉にしたキャリア教育の実践を通して～ 2 児童に身に付けさせたい力 <ul style="list-style-type: none"> ・㊦かなえる力（キャリアプランニング能力） 学習や活動と自分の将来や生活を結び付けて生かそうとする力 ・㊧たえあう力（人間関係形成・社会形成能力） 他者と関わるときに、相手のことを考えながら、思いを伝えたり、受け止めたりする力 ・㊨りぬく力（自己理解・自己管理能力） どんなときでも前向きな態度で行動しようとする力 ・㊩ふうする力（課題対応能力） 課題に直面したときに、多様な方法で解決しようとする力 3 プロジェクト内容 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・汎用的能力を自校化したキャリア教育の合い言葉「か・つ・や・く」を要とした教育活動を実践する。 ・授業の開始時に本時の「か・つ・や・く」の視点を確認するとともに、授業の終末では「か・つ・や・く」の視点で振り返りを行う。 ・各教科の授業や特別活動等で意図的・計画的に自分の思いや考え等を様々な方法で表現する機会を確保し、他者から称賛されたり、認められたりすることで、達成感や人の役に立つ喜びを味わい、自己肯定感や自己有用感が高まるようにする。 ・学校行事や委員会、縦割り班活動等では、児童が中心となり企画・運営する機会を意図的に多く設定し、児童の主体性を育んだり、自己の役割を自覚させたりする。

校 章	所在地	神栖市深芝南三丁目 8 番地	教職員数	3 7		
	学校長	宮澤 和弘	児童数	4 7 5		
	創立記念日	2 月 1 日	学年別児童数			
	TEL	0299-95-5211	1年	6 6	4年	9 9
	FAX	0299-93-4701	2年	8 2	5年	8 2
	E-mail	530607@sch. ibk. ed. jp	3年	6 8	6年	7 8
	URL	http://www. kamisu. ed. jp/fukashiba/				

学校の教育目標	未来に向けて、たくましく、自ら学び考え実践できる児童を育てる
---------	--------------------------------

校 舎 全 景	学 校 経 営 方 針
	<p>組織目標 児童一人一人が活躍する学校づくり</p> <p>(本年度の学校経営の重点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実し、学習の自律化を図る。 ○ 自治的な活動とよさを認め合う活動を充実し、豊かな心を育成する。 ○ 健康や安全への関心と実践力をもち、根気強く努力する態度を養う。 ○ 学校運営協議会を活用し、地域と共に育つ開かれた学校づくりを推進する。
重 点 課 題 と 対 策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ
<p>1 「元気に やさしく かしこい子」</p> <p><かしこく></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふかふか授業スタイルの推進 ・基礎・基本の徹底 ・ICTを活用した授業づくり ・特別支援教育の充実 <p><やさしく></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育の充実 ・人権教育の充実 ・基本的生活習慣の確立 ・キャリア教育の充実 <p><げんきに></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさを味わえる体育授業や活動の充実 ・規則正しい生活習慣づくり ・健康教育・安全教育の充実 <p>2 校内研修を生かした教職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RPDCAサイクルに基づいた組織的な研修の充実(相互授業参観や授業後の研究協議) ・働き方改革の実践(ワークライフバランス) ・コンプライアンスへの更なる意識高揚 ・キャリアステージに応じた自己研鑽 ・ICT活用指導力の向上 	<p>本年度スローガン 児童が主語の学校 ～児童が自ら学ぶ 自ら行動する～</p> <p>1 自ら学び、考える児童の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 授業スタイルの自校化・自分化 <ul style="list-style-type: none"> ・児童が主体的に取り組む授業づくり ・対話的・協働的な学びの充実 ② 学習の基礎・基本の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・読書、作文、家庭学習の推進 ③ 主体的に学ぶために「学習意欲」の喚起 ④ ICTの積極的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・個別最適な学びの推進(AIドリルの活用) <p>2 積極的な生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 児童に寄り添った指導・支援 <ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態、状況、障害等の理解 ・保護者を含めた丁寧な指導・保護者の考えの理解 ・生徒指導の4つの視点を生かした授業づくり ② 交通事故防止のための安全指導 <ul style="list-style-type: none"> ・「自分の命は自分で守る」危険回避能力の育成 ・保健安全指導の充実 <p>3 児童の自治的活動を大切にしたい特別活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 委員会活動・クラブ活動の充実 ② 異年齢集団による交流活動 ③ 児童主体の学校行事

校章	所在地	神栖市波崎 8759 番地	教職員数		16	
	学校長	浅沼 博	児童数		229	
	創立記念日	10月15日	学年別児童数			
	TEL	0479-44-0059	1年	33	4年	34
	FAX	0479-44-0098	2年	24	5年	46
	E-mail	531317@sch.ibk.ed.jp	3年	45	6年	47
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/hasaki/				

学校の教育目標 自ら学び 進んで行動する 心豊かなたくましい 児童の育成

校舎全景	学校経営方針
	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを通し、進んで考え、表現し合う子供を育てる。</p> <p>(2) 仲間のよさを認め合い、人も自分も大切にする心豊かな子供を育てる。</p> <p>(3) 目標に向かって、努力を続けることができる子供を育てる。</p>
重点課題と対策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ
<p>1 進んで学ぶ、楽しく学ぶ</p> <p>(1) 主体的・対話的で深い学びを通した、分かる喜びが味わえる授業改善 ・学習の見通しによる課題の自覚 ・振り返りによる成長の実感</p> <p>(2) 資質・能力を高める教科等横断的な学習の推進 ・カリキュラム・マネジメント表に基づく実践 ・体験活動の充実</p> <p>(3) 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ・ねらいを明確にしたタブレットの活用 ・多様な他者との交流</p> <p>(4) 家庭学習の習慣化と学習の基本的なルールの定着</p> <p>2 人を大切に、自分も大切に</p> <p>(1) 仲間のよさを認め合い、自分のよさを発揮できる学級・学校づくり</p> <p>(2) 意図的な活躍の場を与えることによる児童の自己肯定感や自己有用感の育成</p> <p>(3) 自立できる人へと育てる土台づくりとしてのキャリア教育 ・あたり前なことをあたり前に ・新たな発見の楽しさを実感</p> <p>(4) 地域を愛し、地域に住む人を愛する心の育成 ・あいさつの奨励 ・地域ボランティアの活用 ・町探検等によるふれあい</p> <p>3 強い心、健やかな体</p> <p>(1) 目標をもち、体力の向上をめざす体育・スポーツ活動の充実 ・体育ファイルの活用 ・運動量の確保 ・大会、記録会、検定等</p> <p>(2) やらうという意欲とねばり強さを育てる業間運動や外遊びの奨励</p> <p>(3) 自ら考え、判断し、行動につなげる防災教育</p> <p>(4) 計画的な食育および健康教育 ・栄養教諭による食育出前授業 ・喫煙、薬物乱用防止教室</p> <p>4 保護者や地域との連携による信頼される学校づくり</p> <p>(1) 積極的な情報発信と情報収集 ・HPの充実、学校便りの地域回覧、波崎小メール等</p> <p>(2) 学校評価の実施と結果の公表、課題の改善 ・年2回の学校評価 ・学校評議員会</p> <p>(3) 外部人材（外部教育力）等の積極的活用 ・外部講師 ・保護者や地域ボランティア ・おやじの会 ・波っ子Book</p> <p>5 誠実に職務に向き合い、子供のグッドモデルになる教職員</p> <p>(1) 時代の変化に対応した学習指導 ・新しいことにトライする向上心 ・SDGsの視点</p> <p>(2) 「人を大切にする意識」の見える化、聞こえる化</p> <p>(3) みんなで関わる生徒指導、みんなで関わる特別支援教育 ・柔軟で臨機応変な教職員の関わり ・外部機関との連携</p> <p>(4) コンプライアンス意識の高揚</p> <p>(5) 心身の活力を高め、よりよい教育を目指すための働き方改革</p>	<p>1 キャリア教育のプロジェクト名 「かがやく未来へ波っ子チャレンジ！」</p> <p>2 児童に身に付けさせたい力</p> <p>(1) 相手の考えを聞いて理解したり、自分の考えを分かりやすく伝えたりする力（みんなとつながる力）</p> <p>(2) 課題の解決に向けて、よりよい方法を考え、取り組み続ける力（困難を解決する力）</p> <p>(3) 現在の学習を将来につなげようとする力（つかって生かす力）</p> <p>(4) 自分の役割を理解し、自ら進んで取り組もうとする力（なんでも挑戦する力）</p> <p>3 プロジェクト内容</p> <p>(1) 児童が自ら考え、主体的に判断し、適切な行動ができる力を育む特別活動</p> <p>(2) 思いやりや助け合いの心を育む交流活動</p> <p>(3) 1人1台端末を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実</p> <p>(4) 各教科等の特質に応じ、学びを将来の生活に関連付けながら、見通しや振り返りを行う活動</p> <p>(5) 地域のよさを知り、地域や地域に住む人を愛する心を育む体験活動</p> <p>(6) ホームページや学校だより等における学校の取組や児童の様子の発信</p> <p>4 活動予定</p> <p>(1) 児童主体で計画・運営・実施する体験活動・交流活動 ・波崎こども園・ひかり保育園との交流（1・5年生）児童が交流内容を計画・実施 ・銚子特別支援学校交流会（3年生）福祉体験を生かし、児童が一緒に楽しめる交流会を計画・実施 ・避難所生活体験・防災マップ作り（4年生）地域を探検し、児童自ら安全対策について考える。 ・漁業体験・水産教室（5・6年生）地域の仕事について体験することで理解を深め、地域のよさや特色、未来について考える。 ・実行委員による行事の企画や運営、活動の振り返り（遠足：1～4年生、宿泊学習：5年生、運動会、修学旅行：6年生）</p> <p>(2) 各教科等の学びを将来の生活に関連付けながら、見通しや振り返りを行う活動（通年）</p> <p>(3) 保護者や地域に向けた学校の取組や児童の様子の発信（ホームページ：通年、学校だより：月1回）</p>

校章	所在地	神栖市波崎 5011 番地	教職員数		14	
	学校長	飯島 直之	児童数		140	
	創立記念日	6月23日	学年別児童数			
	TEL	0479-44-0074	1年	13	4年	29
	FAX	0479-44-6265	2年	23	5年	27
	E-mail	530702@sch. ibk. ed. jp	3年	22	6年	26
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/hasakinishi/				

学校の教育目標	「豊かな心で 自ら学び たくましく生きる 児童の育成」 合言葉 元気・笑顔・トライ
---------	---

校舎全景	学校経営方針
	<p>〔めざす児童像〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら学び、考え、自信をもって表現できる子 ○ 優しい心を持ち、自分も相手も大切にできる子 ○ たくましく、何事にも根気強くがんばる子 <p>〔組織目標〕</p> <p>児童・教職員が元気で笑顔があふれ、家庭・地域から信頼される学校をめざして</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童一人一人が安心して学べる学級・学校づくり ○ 児童が主体的に学習に取り組み、「分かった、できた」が実感できる豊かな学びの展開 ○ 教職員組織の同僚性の確立
重点課題と対策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ
<p>1 心豊かで優しい子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いのよさや努力を認め合い、安心して学び合える寛容で共感的な学級・学校づくりの推進 ・自覚と相手意識をもった特別活動の充実 ・キャリア教育の視点を取り入れた活動の充実 <p>2 主体的に学習に取り組む子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」「協働的・探求的な学び」の視点による授業改善と充実 ・知識・技能の確実な習得及び学習の習慣化を図る指導の工夫・改善 ・特別支援教育の充実 <p>3 健康で判断・実践できる子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の定着を図る指導の充実 ・体力の向上を図る運動機会と運動量の確保 ・命を大切にする教育、判断力・実践力を高める健康教育・安全教育の推進 <p>4 家庭・地域に信頼される学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育活動の積極的な情報発信と情報収集 ・地域・外部講師など、人的・物的資源の積極的な活用 ・保幼小、小小、小中連携推進による、課題の共有と改善 <p>5 教職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人の学びを最大限に引き出す授業力の向上 ・教員評価・人事評価を活用した教職員の資質・能力の向上 ・「たいせつです」運動の推進とコンプライアンス研修の充実 ・働き方改革の推進 	<p>1 心豊かで優しい子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「西小スマイル『は・あ・と』ふるプロジェクト」の実施 ・いじめゼロ集会や人権教育の充実 ・児童主体の学校行事等の運営とキャリアパスポートの活用 ・「考え・議論する」特別の教科道徳の授業実践と充実 <p>2 主体的に学習に取り組む子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「問い」をもち、考えを深める協働的な学習を取り入れた授業スタイルの実践 ・学びをつなげる発問や学びを深める振り返りを意識した授業 ・ミニマムグレード(カタカナ・九九・ローマ字・都道府県・算数・歴史人物)の実施 ・家庭学習の手引きを活用した学習の習慣化 <p>3 健康で判断・実践できる子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的なミニ保健指導や衛生検査の実施 ・計画的な業間運動の実施と外遊びの推奨 ・「自分の命は自分で守る」を意識した安全教育の実施 <p>4 家庭・地域に信頼される学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりの定期的な発行と学校 HP の充実 ・授業や各種行事における保護者ボランティアや外部講師等の積極的な活用 ・学校段階等間の交流・情報交換の充実(授業相互参観等) <p>5 教職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業研究の実施と気軽に相互参観ができる体制づくり ・服務規律の徹底と不祥事ゼロに向けたコンプライアンス研修の充実 ・業務の見直し・効率化と勤務時間の見える化

校章	所在地	神栖市土合本町四丁目 9809 番地 2	教職員数		3 1	
	学校長	向後 範路	児童数		4 1 4	
	創立記念日	1 1 月 3 0 日	学年別児童数			
	TEL	0479-48-0462	1年	6 0	4年	8 0
	FAX	0479-48-0461	2年	6 3	5年	6 2
	E-mail	530707@sch.ibk.ed.jp	3年	7 2	6年	7 7
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/uematsu/				

学校の教育目標	夢をもち 自ら学び 心豊かにたくましく生きる児童の育成
---------	-----------------------------

校舎全景	学校経営方針
	(1) 学校組織目標 <ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・対話的で深い学びを充実させ「学ぶ意欲」を向上させる。 ○ 「児童が主役」の魅力ある学校づくりをすすめて「思いやりの心」と「感謝の心」を育てる。 ○ 互いの健康と命を大切にする心を育てる。 (2) 教育スローガン 「日々を楽しみ、健やかに生きる 笑顔輝く、絆づくり小学校」
重点課題と対策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ
(1) 楽しい授業・分かる授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ○ 課題を的確に把握する読解力を高め、主体的に課題に取り組み、解決する力の育成を図る。 ○ 職員の専門性を活かした、教科指導を推進する。 ○ 職員の指導力を高め、児童の学習状況を的確に把握し、個別最適な学びを充実させ、基礎・基本の定着と学習意欲の高揚を図る。 (2) 笑顔であふれる集団づくり <ul style="list-style-type: none"> ○ 一人一人のよさを生かし、笑顔や優しさにあふれた学級づくりに努める。 ○ 児童が主体的に取り組む学校行事を行い、自己有用感を高める。 ○ 児童の人権意識を高め、いじめのない集団づくりを目指す。 (3) 安全な学校・健康な身体づくり <ul style="list-style-type: none"> ○ 日常や授業時の運動量を増やし、基礎体力の向上を目指す。 ○ 自分の安全を自分で守る危機回避能力を育成する。 ○ 栄養教諭と連携した食の指導を充実させ、健康な体づくりに努める。 	(1) 誰もが安心して学べる学校 <ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・対話的で深い学びの実現 ○ 単元の指導計画の作成と授業の工夫・改善 (2) あいさつと笑顔、信頼を大切にする学校 <ul style="list-style-type: none"> ○ 一人一人の人権を大切に授業づくり ○ 道徳教育や人権教育の推進 ○ 心を豊かにする合唱、異学年交流、福祉・奉仕体験活動の充実 ○ 児童会によるスマイルキャンペーンの実施 (3) 日々を楽しみ、健やかに成長できる学校 <ul style="list-style-type: none"> ○ 栄養教諭、養護教諭との連携による食育及び保健指導 ○ 生涯にわたってスポーツに親しむ運動の習慣化 ○ 命を大切にする心と健康・安全を保つ保健学習の充実 (4) UEMATSU NEXT 10プロジェクト ～10年後につながる学びの姿をめざして～ <ul style="list-style-type: none"> ○ 「生きる力」を育成するための課題解決的な学習の実践 ○ 学校の全教育活動を通しての自己有用感の高揚・社会性の育成 ○ 保護者や地域と連携した学習活動の推進

校章	所在地	神栖市土合南三丁目16番36号	教職員数		22	
	学校長	根本 英生	児童数		272	
	創立記念日	5月12日	学年別児童数			
	TEL	0479-48-3001	1年	36	4年	43
	FAX	0479-48-3054	2年	44	5年	42
	E-mail	531318@sch.ibk.ed.jp	3年	48	6年	59
	URL	http://www.kami.su.ed.jp/yatabedoai/				
学校の教育目標		自分の意志をもち、努力する児童の育成				
校舎全景			学校経営方針			
			<p>1 自分の考えをもち、主体的に学び合う授業づくり 《学びプロジェクト》</p> <p>2 自他のよさを認め合い、高め合える人間関係づくり 《笑顔プロジェクト》</p> <p>3 最後までやり抜く、たくましい心とじょうぶな身体づくり 《元気プロジェクト》</p> <p>4 安全で、安心して学べる学校づくり</p> <p>組織目標 「児童の多様性を理解し、より効果的な学びを推進する」</p>			
重点課題と対策			「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ			
<p>1 学びプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 児童主体の学びを実現する授業づくり(校内研修・授業研究を軸に) ◇ やたべ土合小「授業スタイル」の共通実践と定期的な見直し・改善 ◇ ICTを効果的且つ系統的に活用した個別最適な学習(補充・発展)の充実と協働的な学びの場の工夫 <p>2 笑顔プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 一人一人に寄り添い心の居場所となる学校づくりの推進 ◇ 主体性を育む交流活動や行事の企画・運営 ◇ 考え、議論する道徳教育、人権教育の推進 ◇ 自己決定をして、経験を積み重ねる活動の展開 <p>3 元気プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 自分や友達、「命」を大切にす教育の推進 ◇ 元気なあいさつ、返事等、基本的な生活習慣の定着 ◇ 体力向上 ◇ 保健教育、食育の推進～小中連携「パワーアップ・ウィーク」の実施 <p>4 安心・安全な学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 防災・安全教育、危険予測・回避能力育成のための教育の計画的な実施 ◇ いじめの未然防止策、早期発見・早期解消に向けた取組の推進 ◇ 保護者、地域、学区内中学校、関係機関との連携強化 <p>5 教職員の組織体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 校内研修、校内研究の計画的実施 ◇ 教員評価、人事評価の効果的な活用 <p>6 働き方改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 校内働き方改革推進チームの活性化～ICTの活用と校務の効率化～ ◇ 協働体制の構築(サポートスタッフ、ボランティアの活用) <p>7 学校コンプライアンスの確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ コンプライアンス研修の計画的な実施 ◇ 校内コンプライアンス推進チームを中心としたボトムアップ型研修の充実 			<p>1 学びプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人のよさや可能性を引き出し、勉強することが楽しいと感じられる学習活動の充実を図る。また、1人1台端末を活用し、学びを振り返り、次の学習に生かせる児童の育成を図る。また、個別最適な学び、協働的な学びを取り入れたやたべ土合小学校「授業スタイル」の確立のため校内研究に取り組む。(読書活動の充実・県学力診断のためのテストの結果分析からRPDCAサイクルを生かした学習指導の充実・校内研修の充実等) <p>2 笑顔プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校が楽しいと感じられる児童の育成を図る。また、自分で考えて判断し、自分のよいところが言える、友達の良いところが言える児童の育成を図る。(キャリア教育の充実・道徳教育・人権教育の充実・特別活動の充実・学校生活アンケート・いじめ防止に関するアンケート・学期に1回の教育相談等) <p>3 元気プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命の大切さを理解し、運動することが楽しいと感じる児童の育成を図る。(外遊びの推進・体力テストの結果分析からRPDCAサイクルを生かした体育学習指導の充実・外部のゲストティーチャーを招いた健康教育の充実・う歯治療の促進) <p>4 安心・安全な学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校における諸課題への早期対応、早期解決に向けたチームでの取組の推進。危機予測・回避能力の育成に向けた、計画的な安全教育の推進。施設の安全点検を定期的実施し環境整備を充実する。(避難訓練・安全指導の充実、危機管理マニュアルを活用した教職員への研修の充実、地域パトロールの充実等) <p>5 教職員の組織体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の資質・能力の向上のための校内研修の充実、授業力の向上を図る。 <p>6 働き方改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内働き方改革推進委員会を活用し、持続可能な学校運営を目指し、真の働き方改革を推進する。 <p>7 学校のコンプライアンスの確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員一人一人が教育公務員としての自覚をもち、法令遵守に努めるコンプライアンス研修を取り入れる。(担任業務支援、教員評価の活用等) 			

校章	所在地	神栖市太田 598 番地 2	教職員数		1 3	
	学校長	長谷川 広	児童数		1 4 6	
	創立記念日	7 月 1 日	学年別児童数			
	TEL	0479-46-0013	1年	3 0	4年	2 5
	FAX	0479-46-0934	2年	1 4	5年	1 9
	E-mail	530706@sch. ibk. ed. jp	3年	2 6	6年	3 2
	URL	http://www. kamisu. ed. jp/ota/				

学校の教育目標	自ら考え とともに学び合う 心豊かでたくましい児童の育成				
校舎全景	学校経営方針				
	<p>めざす学校像</p> <ul style="list-style-type: none"> ○元気で活力ある学校 ○安全・安心な学校 ○地域と連携・協働できる学校 <p>めざす児童像</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎かみす元気っ子 ○自ら気づける子 ○自ら考え・判断できる子 ○自ら行動できる子 <p>めざす教師像</p> <ul style="list-style-type: none"> ○変化を前向きに受け止め、学び続ける教師 ○主体的な学びを支援する伴走者としての役割を果たす教師 ○チームの一員として組織的・協働的に取り組む教師 				
重点課題と対策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ				
<p>○確かな学力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神栖市授業スタイルの自校化・自分化 ・立ち位置がわかる単元指導計画の活用 ・「学び取る」探究的な学びの実践 ・自分の考えを論理的に表現する活動の充実 ・自分と他者の考えの共通点や相違点を捉え、考えを深めていく活動の工夫→児童司会のプロ育成 <p>○豊かな心の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣の確立、規範意識・相手意識の醸成 ・児童主体の学校づくりの工夫と充実 ・日常生活上の諸問題を児童自ら解決する取組の充実 ・「考え、議論する道徳」学習を通じた対話力育成 ・情報モラルと現代的な課題に関する指導の充実 <p>○健やかな体の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイコンタクト健康観察の徹底と家庭との連携（eメッセージ、早寝・早起き・朝ご飯等） ・主体的に楽しく学ぶ体育・スポーツ活動の充実 ・食・健康・保健教育の充実と自己管理能力の育成 ・一人一台端末使用による学習活動の充実と健康被害防止 <p>○家庭・地域連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育活動の情報収集・発信（学校だより、ホームページ、学年通信 等） ・地域・学校連携協議会、学校評議員会、学校保健委員会等の充実 ・地域の人々との交流、連携（外部講師の積極的導入・読み聞かせ・各教科におけるボランティアの活用） ・PTA活動・保護者ボランティアとの連携 <p>○時代の変化に対応する教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学ぶことと社会との接続の意識付け ・外国語科・外国語活動、国際理解教育、プログラミング教育、起業家精神醸成、キャリア教育等を通じた資質・能力の育成 <p>○教職員の資質能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学び研修の充実 ・神栖市学力向上プロジェクトの推進 ・「資質の向上に関する指標」を踏まえた研修と実践の往還 	<p>1 児童生徒に身に付けさせたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 児童主体の学びの場を中心に、「対話の訓練」と「合意の経験」を重ね、対話力を身に付け、誰一人置き去りにしない社会を創造できる態度 ○ 困り感のある児童を育てる特別支援教育と共に交流学級の教育を重視し、多様性の体感を通して、協働して生活していく態度 ○ 4つの力「人を大切にする力」「自分の考えをもつ力」「自分を表現する力」「トライ&チャレンジする力」を身に付け、未来社会を幸せに生きるための力 <p>2 プロジェクト内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 神栖市授業スタイルによる授業実践・・・児童司会を取り入れた主体的な活動を通して、児童が主体となり「学び合い」「学び取る」学習支援を推進する ○ すくすくタイムの活用・・・繰り返し学習や学習アプリの利用による基礎的・基本的な知識・技能の定着 ○ 児童主体による行事の推進・・・代表委員会や常時委員会活動の活性化による自己有用感の育成 ○ 異年齢・異学年交流・・・縦割り班活動や低学年と高学年児童との交流活動によるふれあい ○ 文化・芸術とのふれあい・・・校外学習による職業調べや笠間焼の体験活動、出前講座、ミュージカル鑑賞等 ○ 本とのふれあい・・・児童の読書習慣の向上（年間50冊以上の児童80%以上） <p>3 活動予定</p> <p>1 学期・・・ピアサポート、町探検 夏休み・・・地域行事への参加、読書に勤しむ</p> <p>2 学期・・・校外学習（職場見学）、理科出前授業、笠間焼体験、工場見学（日本製鐵）、職業調べ</p> <p>3 学期・・・学習発表会</p>				

校 章	所在地	神栖市須田 1177 番地 13	教職員数		2 1	
	学校長	人見 泰典	児童数		2 2 1	
	創立記念日	1 0 月 3 1 日	学年別児童数			
	TEL	0479-46-0024	1年	4 2	4年	3 7
	FAX	0479-46-0459	2年	3 2	5年	3 2
	E-mail	530705@sch. ibk. ed. jp	3年	4 2	6年	3 6
	URL	http://www. kamisu. ed. jp/suda/				

学校の教育目標	夢に向かって たくましく とともに伸びる 須田っ子の育成
---------	------------------------------

校 舎 全 景	学 校 経 営 方 針
	◎ 目指す学校の姿 ○ 信頼と思いやりに満ちた学校 ○ 創意と活力に満ちた学校 ○ 環境が整い、きれいな学校 (1) 重点課題 ○ 確かな学力の育成（ひとみキラキラ） ○ 豊かな心の育成（みんなニコニコ） ○ 健やかな体の育成（からだグングン） (2) 組織目標 誠実・勤勉・協和（校訓より） ・子供ファースト（子供の自律を目指した教育活動の充実） ・まじめにスタディ（主体的・対話的で深い学びに向けた授業の充実） ・みんなでトライ（創意工夫を生かした協働による指導力の向上）
重 点 課 題 と 対 策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ
確かな学力の育成（ひとみキラキラ） ○ 主体的・対話的で深い学びの実現を図る学習指導（須田小スタイル）の展開 ○ 基礎・基本の定着 ○ 学校の特長を生かした教育課程の推進 豊かな心の育成（みんなニコニコ） ○ 目標をもち、自分達で考え・判断し・実行する特別活動の充実 ○ キャリア教育の充実 ○ 人権に配慮し、一人一人を大切にされた教育の実践 健やかな体の育成（からだグングン） ○ 一人一人の体力向上 ○ 自己管理能力や危険回避能力の育成 ○ 基本的な生活習慣確立のための指導と啓発活動の充実	○ 自分で考え、判断し、表現する場がある授業の実践 ○ タブレットや家庭学習の手引きやチェックカードの活用による家庭と連携した家庭学習支援 ○ 外部講師や地域人材の積極的な活用 ○ RPDCAサイクルによる校内研修の充実 「文章を正確に理解し、適切に表現する資質・能力の育成」 一人1 授業研究による研修の充実、得意分野を生かしたミニ研修の実施 ○ 児童主役の学校行事の充実 ○ 自治的な縦割り班活動（遊び・清掃）の充実 ○ キャリア・パスポートを活用したキャリア発達の推進 ○ 夢や目標をもち、諦めず粘り強く取り組む児童の育成 ○ 人権教育年間指導計画に基づいた活動の充実 ○ 体カテストの結果を生かした朝運動の工夫 ○ 専門家による保健指導、安全教育等の充実 ○ 早寝・早起き・朝ごはん運動の推進 ○ 栄養教諭等による食育の授業の実施

校章	所在地	神栖市柳川中央 1-9-10	教職員数		15	
	学校長	吾妻 俊昭	児童数		95	
	創立記念日	11月2日	学年別児童数			
	TEL	0479-46-0025	1年	18	4年	19
	FAX	0479-46-0489	2年	16	5年	15
	E-mail	530704@sch.ibk.ed.jp	3年	14	6年	13
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/yanagawa/				

学校の教育目標 よく学び よく遊び 心豊かで たくましい 児童の育成
「YSG（やながわスーパーげんきっこ）」

校舎全景	学校経営方針
------	--------

	<ul style="list-style-type: none"> ○ めざす学校像 児童一人一人にとって学びがいのある学校 教職員にとって働きがいのある学校 地域、保護者にとって頼りがいのある学校 ○ めざす児童像 よく考え進んで学ぶ子 思いやりのある子 丈夫な体で最後までやり抜く子 ○ めざす教師像 児童の声を誠実に受け止める教師 人間性豊かで地域から信頼される教師 使命感をもち常に研修に励む教師
---	--

重点課題と対策	「教わる」から「学び取る」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ
---------	---

<p>1 自ら学び続け、「分かった」「できた」「もっと知りたい」を実感できる授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の資質・能力を明確にした単元のデザイン、児童の問題意識を引き出す導入の工夫をする。 ○ 課題発見、試行錯誤、アウトプット、振り返りを大切にしたい授業を展開する。 ○ ICTの日常的かつ効果的な活用を推進する。 ○ 校内研修(国語科)の充実及び読書活動・読み聞かせ・ことチョキタイム(言葉の貯金の時間)を常時活動に位置付けることにより、読解力の向上を目指す。 ○ 教科担任制(高学年)を効果的に活用する。 ○ 授業のユニバーサルデザイン化の推進、交流学級との連携強化を図り、特別支援教育の充実を図る。 <p>2 お互いを尊重し、協力し合える学校・学級づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安心・安全な風土の醸成、自己肯定感・自己有用感を育む活躍の場づくりに努め、児童一人一人を大切にしたい学級経営をする。 ○ 児童主体の特別活動や異学年交流(縦割り班活動)の充実により、連帯感を高め、自律心や思いやりの心を育む。 ○ 多様な視点で話し合い、自己を見つめ直す「考え・議論する道徳」を推進する。 ○ 自他を大切にしたい人権意識の高揚を図る言語環境の充実を図る。 <p>3 健康で安全に生活するための力を育む指導體制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体力及び技能の向上を意識した、体育授業及び行間運動、体育的行事の充実を図る。 ○ 給食主任、技師、養護教諭、外部講師等と連携した「食育」の充実や感染症予防の実施をし、自己管理能力の向上を図る。 ○ 「自分の命は自分で守る」を意識した安全教育及び各種避難訓練、学区での引き渡し訓練等を通して、安全教育の推進を図る。 	<p style="text-align: center;">「キャリア教育推進プロジェクト」 ～10年間学ぶ意欲を持続させるために～ 友だちいっぱい 夢いっぱい プロジェクト</p> <p>1 児童生徒に身に付けさせたい力(育てたい力)(◎重点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分や友だちや様々な人々との交流を通して、様々な立場や考えの相手に対して理解しようとする力 (言葉と心でかかわる力：人間関係形成・社会形成能力) ○ 生活の中で自分のよさを生かせるように進んで取り組もうとする力(自分を見つめる力：自己理解・自己管理能力) ◎ 不得手なことや苦手なことも自ら考え進んで取り組み解決しようとする力(考えてやりとげる力：課題対応能力) ○ 自分の将来の夢や目標の実現に向かって具体的に行動したり、その方法を工夫・改善したりする力 (ふみだす力：キャリアプランニング能力) <p>2 プロジェクト内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ キャリア教育の視点を意識した授業改善 (視覚的カリキュラム表の作成による「活動の見える化」) ○ 自発的自治的な学校行事、縦割り班活動の運営 ○ 地域の人材の活用や保幼小中高との連携 ○ 職場見学や職業体験によるキャリア形成 <p>3 期待される成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ キャリア教育の視点をもって、授業や行事に取り組むことで、一人一人の児童の「考えてやりとげる力」等の向上が図られる。 ○ 児童主体の活動を推進することで自他のよさを認め理解し合う人間関係づくりの充実を図り、将来の夢や目標を実現する手立てを習得すべく、最後まで粘り強く「考えてやりとげる力」の育成につながる。 ○ 家庭・地域と連携しながら授業や行事を行うことにより学んだことを自らの学習や生活に生かすことができるようになる。
---	---